



な が は ま



Vol.38

平成27年7月15日発行  
発行：長浜市議会  
編集：議会だより編集委員会

だより



平成27年第2回定例会が 6月8日から6月26日まで(19日間)の日程で開催されました。

第2回定例会の概要	2面
常任委員会での審査内容をお知らせします	3面
行政に問い合わせしたこと（個人一般質問事項と答弁概要）	4~14面
第4回市民との意見交換会を開催しました	15面
議案に対する各議員の賛否、議会のお知らせ、予定、編集後記	16面

# 平成27年 第2回定例会概要

## 定例会の日程

- 6月 8日（月） 本会議  
(開会、提案説明)  
17日（水） 本会議  
(質疑、委員会付託、一般質問)  
18日（木） 本会議 (一般質問)  
19日（金） 本会議 (一般質問)  
22日（月） 産業建設常任委員会  
23日（火） 健康福祉常任委員会  
24日（水） 総務教育常任委員会  
26日（金） 本会議  
(各常任委員長報告、採決：閉会)



- ・第2回定例会は、6月8日に召集され6月26日まで19日間の会期で開かれました。
- ・定例会の初日には、議案9件と諮詢1件、請願1件が上程されました。
- ・2日目には、諮詢1件を可と答申、議員提案の意見書案3件が上程され、議案と併せて質疑を行った後、各常任委員会に付託されました。また、継続審査中の意見書案のうち1件について、議案の撤回を承認しました。
- ・一般質問は、17日から3日間、21人の議員が登壇して行われました。
- ・22日から各常任委員会が開かれ、議案審査を行いました。
- ・最終日には、議案9件を原案どおり可決・承認、議員提案の意見書3件も可決し、請願1件は不採択、もう1件の継続審査中の意見書案を否決しました。また、農業委員会委員4名の推薦を決定し、閉会しました。

## 議案質疑

### ●市民スポーツ条例の一部を改正する条例について



答  
高齢者やしうがい  
のある方の施設利用  
にかかる支援を総合  
的に考える中で検討  
する。  
べきだ。

問  
高齢者やしうがい  
をお持ちの方に対し、  
公共施設使用料の負  
担軽減により高齢期  
を健やかに送るため  
の壮年期からの健康  
づくりの推進をする

## 意見書を可決しました

今定例会では、議員から提出された意見書案3件を可決され、国および関係行政機関に提出されました。提出された意見書は下記のとおりです。

- 意見書案第4号 原発再稼働については国民的理解を充分に求める意見書
- 意見書案第5号 高齢者をターゲットとする悪質な振り込め詐欺等の犯罪に対する罰則の強化及び犯罪予防啓発の強化を求める意見書
- 意見書案第6号 農地転用許可権限の移譲に関連し「地域の農業の振興に関する地方公共団体の計画(27号計画)」の活用について地域事情を考慮した弾力的な運用措置及び農用地区域の除外要件見直しを求める意見書

## コミニティ助成事業や国・県の 補助採択による補正予算等を審査

### 総務教育常任委員会

## 市税条例等の一部改正についてを審査

### 健康福祉常任委員会

## 農業経営の安定化と雇用の創出を図る

### 産業建設常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は「平成27年度長浜市一般会計補正予算(第1号)」等4件で、慎重審査の結果、いずれも全員一致で承認・可決すべきものと決しました。

▼補正予算は、コミニティ助成事業の採択や、文部科学省の調査研究委託事業・消防団用備品（救命胴衣等）に係る補助採択によるもの、また県が実施する防災行政無線の更新等について補正するものです。

▼条例関係は、長浜市民スポーツ施設条例の一部改正で、豊公園内の長浜市民庭球場改修に伴う使用料の改定等です。

▼工事請負契約に関しては、神照公民館新築工事（建築）について審査しました。

▼請願は、「安全保障関連法案」は、国民の合意を得る徹底した慎重審議を求める意見書に関する請願」で、不採

択すべきものと決しました。

▼意見書は、付託を受けた「原発再稼働については国民的理解を充分に求める意見書」及び「高齢者をターゲットとする悪質な振り込め詐欺等の犯罪に対する罰則の強化及び犯罪予防啓発の強化を求める意見書」を可決しました。

▼その他、「議案以外の協議事項として「番号法に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供について」当局から説明を受けました。

当委員会に付託を受けました議案は、いずれも、国の地方税法等の一部改正により、本市の条例等を改正するため、長浜市税条例等の一部改正2件についてあり、慎重審査の結果、いずれも承認・可決すべきものと決しました。

▼専決処分第2号は、個人住民税における住宅ローン減税制度の適用期限が所得税と同様に1年半延長、軽自動車税は原動機付自転車及び二輪車の税率引き上げを平成28年度からと1年延長、また、軽四輪等にも一定の環境性能を有する場合に、環境性能に応じて税率が軽減されるグリーン化特例を導入する。ふるさと納税の個人の市民税の寄附金控除額に係る申告について、5件まで確定申告を必要としない特例規定を整備することなどです。

▼議案第64号は、国の番号法（マイナンバー制）の施行に関する規定の整備や市税の減免申請期限を納期限に改正する内容です。

▼その他、議案以外の協議事項として「長浜市国民健康保険データヘルス計画の策定について」、「地域包括支援センターの設置運営について」、病院事業の「平成26年度診療費等債権の放棄について」、当局からの説明を受けました。

当委員会に付託を受けました議案は、「平成27年度長浜市一般会計補正予算(第1号)」等5件であり、慎重審査の結果、いずれも承認・可決すべきものと決しました。

当委員会に付託を受けました議案は「平成27年度長浜市一般会計補正予算(第1号)」等5件であり、慎重審査の結果、いずれも承認・可決すべきものと決しました。

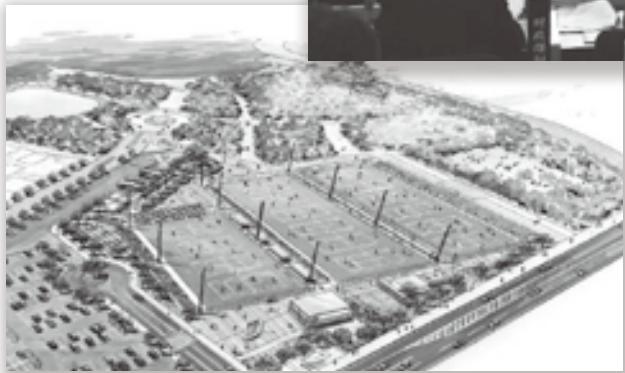
▼補正予算の主な内容は、地域農業担い手支援事業における経営育成条件整備補助金の追加分、特産品育成事業について「こんにゃく芋」の新産地創造事業に係る補助採択によるもの、（仮称）森の駅整備連携事業におけるトイレ棟の設計業務負担金です。

▼財産の取得については、除雪ドーザの購入、工事請負契約については、永原中央浄水場機械電気計装他設置工事、財産の譲渡に関しては、内保町の農産物・特産品等販売所を東浅井商工会に無償譲渡することについて審査しました。

▼意見書案第6号「農地転用許可権限の移譲に関する連絡」「地域の農業の振興に関する地方公共団体の計画（27号計画）」の活用について地域事情を考慮した弾力的な運用措置及び農用地区域の除外要件見直しを求める意見書は賛成多数で可決すべきものと決しました。

▼その他、議案以外の協議事項として「長浜市空家等対策計画の策定について」、「長浜市債権管理条例に基づく「債権の放棄について」当局からの説明を受けました。

# 市政を問う



豊公園完成予想図



神照公民館イメージ図

今定例会では21人の議員が個人一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容をカテゴリーごとの発言順に掲載しています。

## 子育て・福祉

### 生活困窮者自立支援制度について



東 久雄（公明党）

問 自立支援制度の周知徹底、さらに関係部署や関係機関との連携体制の構築について。

答 生活困窮者の掘り起しへ難しい状況であり実態把握について大変苦慮している。今後は各地域実情を把握されておられる民生委員の皆様、長浜職業安定所、長浜市社会福祉協議会など関係機関と連携し、情報交換を図る中で困窮者の把握、自立に向けた包括的な支援を図っていきたいと考えております。



問 必要な支援、事業の成果と課題を問う。

答 生活困窮世帯の子どもたちの学習支援として「ながら夢さくら塾」を開講しております。中学生を対象に市内2箇所で実施し、平成27年4月現在参加者は18名となつており、平成26年度成果とし

て参加者すべてが高校等へ進学され、その中の1名が社会福祉協議会にボランティア登録され、本年度学習支援のボランティアとして活躍いただいている。

問 包括的支援ネットワークの進捗状況を問う。

答 生活困窮者への支援ネットワークにつきましては、生活困窮者の複合的課題に対応するための主任相談支援員等を対象に9月に養成研修が開催されます。この研修を受講するにあたり困窮者への相談支援を適切に行なうとともに、生活困窮者支援に必要な関係機関、関係者との協働・連携のあり方について理解し、包括的な支援ネットワークの強化に取り組んでまいります。

# 一般質問

## 国民健康保険について



浅見 信夫（日本共産党）

市は市民のくらしを守れ！

問 市は5月、はやガマンも限界にきており、市民のみなさんから、「藤井勇治市長は国連の悪政から市民のくらしをもっと守ってほしい」という声が多く聞かれる。引き上げる告示を行った。

平均世帯の所得に占める保険料負担率は14・3%にもなる。年金や介護保険など、社会保障の負担増・給付減が続く中、市民負担増はも

答 医療費が増加し、国

況で、今年度保険料率を改定したが、基金を1億円取り崩すなど、急激な負担増の緩和に努めている。

答

子ども医療費無料化について

市は5月、はやガマンも限界にきており、市民のみなさんから、「藤井勇治市長は国連の悪政から市民のくらしをもっと守ってほしい」という声が多く聞かれる。引き上げる告示を行った。

問 全国の自治体では、地方創生の交付金を活用して子ども医療費助成に充てている。入院で66%、通院で53%の自治体が中学校卒業までの医療費の無料化を制度化している。市も少子化対策、子育て支援として、中学校卒業までの医療費無料化の制度化を行うべきである。

答

子ども医療費の拡充は財源の確保や有効性を含め多方面から検討している。また、国の事業として実施されるようつ要望している。



## 多子世帯の保育料の軽減について



鬼頭 明男（日本共産党）

子ども・子育て支援・少子化対策の拡充を！！

問 最年長第1子から、二人目が第1子に変わった世帯数は、幼稚園・保育所・認定子ども園あわせ

準じた軽減措置を実施してあり、国の動向を見据え、検討課題として考えています。

野犬対策について

問 市民の皆さんからの年齢を引き上げた場合に

情報提供について

道路補修について

問 道路補修までの運びについて

答 小さな陥没は、速やかに対応しており、要望

人目が第1子に変わった世帯数は、幼稚園・保育所・認定子ども園あわせて20の2世帯。第1子の年齢を引き上げた場合の、市が負担する金額は、1学年引き上げた場合

情報共有が野犬確保に効果的と考えており、引き連携を密にして行くことが重要と考えます。

答 小さな陥没は、速やかに対応しており、要望

や通報等いただいた場合、軽微で緊急性を要しないものについては翌日以降になる場合があります。

答 最年長第1子から二

年齢を引き上げた場合の、市が負担する金額は、1学年引き上げた場合

現地確認を行い、一定の判断をいたします。お申し出いただいた方には、書面または口頭により説明しております。

問 道路補修までの運びについて

答 小さな陥没は、速やかに対応しており、要望

や通報等いただいた場合、軽微で緊急性を要しないものについては翌日以降になる場合があります。



# 一般質問

## 地方創生について

### 地方創生について



西尾 孝之（所属会派なし）

問 市はこれまで、地方創生にどれだけの努力してきたのか、また作成した創生総合戦略にどれだけの思いを持っているのか。

答 国の総合戦略が閣議決定されて以降、市長を本部長とする「長浜市総合戦略本部」を設置し、本部会議での検討や、専門家や各種団体の代表者で構成する「長浜市総合戦略懇談会」、さらには、金融機関や大学、報道機関など、幅広い意見を頂戴し、検討をしてきました。今後は、「人口流出の抑制」、妊娠、出産・子育ての希

望実現」、「地域の経営資源を生かした課題解決と地域活性化」の三つの柱により、「人口規模の維持と人口構造の若返り」に特化し、各種施策を講じてある所存です。

### 木之本の不當に建てられた改良住宅について

問 この改良住宅は違法の開発と考える。本市の法令順守は自分に甘く、市民には厳しいと思うがどうか。

答 入居者の方への譲渡に向け、現在、開発区域界確定等の作業を進めておりますが、未だ困難な

問題が残っております。時期はお示しできませんが、譲渡要件が整い次第、希望される入居者の方に、順次進めていきたいと考えています。

答 木之本の改良住宅については4日間で対象世帯の68・5%にあたる8千535世帯の方が引換えていた他市の状況や、アンケートに記入いただいた皆様のご意見を参考にしていましたが、全体としては若干低い引換率にとどまっています。

もっと、市民目線で考えて！！



善に向けて取り組んでおりましたが、困難な作業も残っており、現在取り組み中です。

## プレミアムお買い物券、子育て応援プレミアムお買い物券について



矢守 昭男（改革ながはま）



問 子育て応援プレミアムお買い物券が利用された方の結果について

答 結果については4日間で対象世帯の68・5%にあたる8千535世帯の方が引換えていたが、全体としては若干低い引換率にとどまっています。

問 払い下げはいつになつたら出来るのか。

答 入居者の方への譲渡に向け、現在、開発区域界確定等の作業を進めておりますが、未だ困難な問題が残っております。時期はお示しできませんが、譲渡要件が整い次第、希望される入居者の方に、順次進めていきたいと考えています。

### 大震災時等の対応について

問 感震ブレーカーについて、今後の普及・政策について。

答 山をチームで四方から追い込み銃で捕獲する取り組みや、イノシシ捕獲檻の増設などによる個体数の調整、国・県および市の補助事業を活用し

事例も参考にして、市内に努めています。

問 地域ぐるみの捕獲推進事業に対しても、市事例も参考にして、市内に努めています。

答 米原市、他地域での実情にあった効果的な対策を推進してまいります。

問 中型動物トラップ檻での対策・補助について。

答 設置基準については、ハクビシンの広い行動範囲の中から有効な場所を選定し、必要に応じて設置いたします。

問 鳥獣被害対策について

答 改正鳥獣保護法により、行政としての対策を

# 一般質問



## 過疎地域における「小さな拠点」づくりについて



轟 保幸 (新しい風)

（新しい風）

自治会館の改修補助制度について

自治会館の普通改修補助はできないのか。

自治会館は地域コミュニティ活動の重要な施設です。一方で自治会の人口減少や高齢化で管理経費の負担が新たな課題です。市として、市内の状況を把握し県の動向を含め研究を進めます。



石田 節子 (改革ながはま)

## 長浜市まち・ひと・しげと創生総合戦略案について



（新しい風）

は「自伐型林業」「地域おこし協力隊」の募集、水産業では生産、加工、流通を一体化した取り組みにより、ビワマスのブランド化に取り組んでいます。現行制度の活用と共に先進的な新しい取り組みを研究していく。

（新しい風）

# 産業・観光

曳山ヨネスコ登録を  
契機としたまちづくり!



中川 勇（新しい風）

の構築など次のステップへと取り組みを進めたい。  
市営住宅にかかる今後の整備方針は！

問 無形文化遺産の伝承は時代時代の社会的、経済的な変容の中で動いているとも言われる。観光振興面と文化遺産伝承をどのように棲み分け、まちづくりを進めるのか。

答 市全体で登録の気運を盛り上げ、市民の方々が曳山まつりを誇りに思って、市全体で応援できるまちづくりについて、長浜曳山祭ユネスコ無形文化遺産登録推進会議と連携して取り組んでいきた

（仮）小谷城スマートICOの利活用などによる周辺地域等の活性化を！

問 再来年春には供用開始がされ、周辺地域や旧浅井・旧びわ地域ではア

クセス性も良く、活性化への期待が高まっている。改正地域再生法も活用し、農用地でも農林水産物の生産・加工・販売施設なども設置可能となつたが、どう取り組むのか。

答 「農業と林業」に軸足を置き、この特例を活用したフランク・シングも視野に入れ、事業コンセプトの確立や実現に向けたロードマップの作成、進

出企業の開拓、推進体制



松本 長治（新しい風）

「山に生きる」というの「山に生きる」というの

の構築など次のステップへと取り組みを進めたい。

市営住宅にかかる今後の整備方針は！

問 いたん手を加えた山が、現在いろんな形で荒れ始めていると感じている。あらためてお互いの関係を修復する必要があるのではないかと思う。

答 人工林施業に適さない奥山に植林された森林の手入れ不足などは、強度間伐などにより、森林機能の維持に努め、大切な森林を後世に伝えるため、市として経済が循環

するような、森林・林業施策を進めていく。

問 中山間地のような過疎化・高齢化が顕著な地域で、雇用の場となる企

業や団体の継続した運営に対し、特に改修時など支援が必要ではないか、市の考え方を問う。

答 県などの支援制度も活用し、市としても必要な施策に取り組んでいく。

置など、現時点で有効となり得る方策を啓発していく。また、集落の農作物を守る範囲を超える部分につきましては、現在ある施策の活用ができるないか、関係部局とあわせて対策を検討する。

問 老朽化が進み、法的耐用年数の超過や入居募集停止の住宅もある中、十分な住宅セーフティネットとしての中核的役割を果たしているのか。

答 子育て支援向け住宅の募集倍率は、4.77倍であり、今後は住生活基本計画に基づき、子育て世帯の入居への配慮など市民の需要に応じて適正

に管理したい。

問 農地以外での鳥獣害対策の必要性について

答 農地以外の、集落施設の破壊等に対する支援や、破壊防止のための獣害対策について、早急に構築する必要があるのでないかと思う。



農地以外での鳥獣害対策の必要性について

答 野生獣の出没を減らすため、獣害防止柵の設



## 市政一般

## 公共交通サービスの現状について



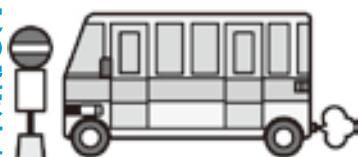
高齢者が買い物難民にならない様、既存バス路線の工夫を

## 現状について

政代執行」を盛り込んで  
もらいたい。②空家等対  
策計画発表のその後につ  
いて。

## 佐金 利幸（新しい風）

は、特別措置法で条例に  
定めがなくとも市町村は  
実施出来る。ただし、空  
家対策懇話会でも代執行  
を含む条例制定による行  
政の権限強化や積極的な  
取組姿勢を求める声があ  
るにじから、モーフルハ  
ザード等への懸念などを  
勘案し更に議論を重ねた  
い。②協議会の設立には、  
設置手続きや報酬等の予  
算措置が必要であり、  
データベースの整備につ  
いても市内全域を調査す  
るには多額の予算が必要  
となることから、計画に  
位置付けるとともに、関  
係部署と協議を重ねながら  
早期に対応したいと考え  
ております。



## コンプライアンスと職員意識について

## 押谷與茂嗣（所属会派なし）

する大都市圏や海外に本  
市の魅力を発信するプロ  
モーション映像の作成、  
ふるさと寄附を通じた長  
浜ファンの獲得などに早  
期に着手できた。また、  
国や県とのパイプ役とし  
ての努力をしっかりと果た  
していただきたいと考えて  
います。

## 人材の育成について

「長浜市職員力・組  
織力開発基本方針」を策  
定し、自ら率先して動く  
ことができる職員力と、  
も反省点である仕組みが  
機能していないといつこ  
とで、その仕組みを機能  
するための動き、或いは  
職員の意識の醸成高揚に  
向けて取り組んでいると  
いえます。

不祥事根絶に向け  
トップダウンで取り組ん  
でおられるその方針と取  
り組みについて

答 前回不祥事の中で最  
も反省点である仕組みが  
機能していないといつこ  
とで、その仕組みを機能  
するための動き、或いは  
職員の意識の醸成高揚に  
向けて取り組んでいると  
いえます。

総合政策と地方創生につ  
いて

## 企画部が総合

## 政策部となつた

答 職員の意識につきま  
しては、先の不祥事を受  
けて全職員で話し合った  
ことから、緊張感を持つ  
て各部局とともに取り組  
みを進めており、少しず  
つですが意識の変化が見  
えてきたと感じています。

答 総合戦略の早  
期策定に取り組む

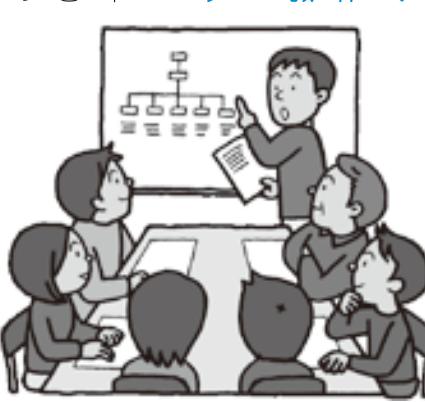
ス停から半径500m以  
上を公共交通の空白地帯  
として考えられている。  
500m圏のデータはな  
いが、半径1km圏内に住  
む人の割合は99.8%と  
居住地をカバーしている。  
(再問)マイカーを持た  
ない高齢者がバス停まで  
の1kmを買い物袋を持つ  
て歩くのは相当厳しいも  
のがある。少し迂回す  
れば、人口密度の高い地域

## 制定予定の空家対策条例における特定空家への対応について

①屋根が落ち崩れか  
かった建物に近隣住民は  
悩まされている。制定予  
定の空家対策条例に「行

く」という言葉が入る  
のである。少し迂回す  
れば、人口密度の高い地域

答 空家の対応については、  
現状ではまだ実施されて  
いないが、今後は空家の  
対応を検討していく方針  
であります。



## 選挙について



山崎 正直（新しい風）

じを行っています。昨年は合計1の7日の養生を実施しました。経費は年間約130万円程度。



# 一般質問

答 大型商業施設や病院など、市民の皆さん自身の身近な施設での実現に向け努力します。

問 選挙権が十八歳以上になるが、その対策について。

答 当市では2千500人の有権者が増えます。

やうに選挙、政治に対する意識づけのできる啓発活動の検討を進めたい。

問 期日前投票所の増設について。

答 人工芝と天然芝のメリットとデメリットを考え合わせ、財政面の課題者の責務等を踏まえた市の発注体制や、地域の実情に応じて発注関係事務を適切かつ効率的に運用できるよう取り組むべき事項がまとめられており、今後において市の入札制度に最大限反映できるよう進めていきたい。

問 地元産業の発展について

答 人口減少と天然芝のメリットとデメリットを考え合わせ、財政面の課題者の責務等を踏まえた市の発注体制や、地域の実情に応じて発注関係事務を適切かつ効率的に運用できるよう取り組むべき事項がまとめられており、今後において市の入札制度に最大限反映できるよう進めていきたい。

問 利用時間の拡大や子どもたちの安全のためにもフィールドを人工芝にしてはどうか。

問 合併から5カ年間の旧町別人口推移の分析を

答 減少率の低い順では長浜地域、浅井、高月、湖北、びわ、虎姫、木之本、西浅井、余吳の順に高くなっています。長浜、浅

井地域が平成17年を、高月地域は平成7年を、それ以外の地域では昭和20年台をピークに、いずれも人口減少に転じております。

問 支所別利用者推移の動向を問います。

答 証明書等の交付件数から見ますと、1万件以上は浅井支所、1万件未満5千件以上の多い順に高月支所、北部振興局、湖北支所、びわ支所、5千件未満は虎姫支所、西

## 長浜市人口ビジョンについて



森田 義人（新しい風）

単位とする地域に着目し、特性や人口推移を検証する必要は生じてくるものと想定しておる。

問 合併から5カ年間の旧町別人口推移の分析を

答 減少率の低い順では長浜地域、浅井、高月、湖北、びわ、虎姫、木之本、西浅井、余吳の順に高くなっています。長浜、浅

井地域が平成17年を、高月地域は平成7年を、それ以外の地域では昭和20年台をピークに、いずれも人口減少に転じております。

問 人口ビジョンの目標は、過去の分析には基づくものの、市域全域として各種施策を講じ、出生率の向上、青年層・子育て世代の流出抑制を図ることで達成される目標を定めたものです。今後は、より効果的な施策を講ずるため、旧市町区域とい



問 運動施設について

答 春は通気性確保の工

アレーション（穴あけ）や、砂散布及び肥料散布。夏から秋にかけて芝刈りや散水作業や補植な

問 神照運動公園多目的競技場の天然芝のメンテナンスについて。

答 春は通気性確保の工

アレーション（穴あけ）や、砂散布及び肥料散布。夏から秋にかけて芝刈りや散水作業や補植な

問 支所別利用者推移の動向を問います。

答 証明書等の交付件数から見ますと、1万件以上は浅井支所、1万件未満5千件以上の多い順に高月支所、北部振興局、湖北支所、びわ支所、5千件未満は虎姫支所、西



般質問

## 憲法違反の「安保法制」は （一）

## 「安保法制」は撤回・廃案に!!



竹内  
達夫  
(日本共産党)

問 今年は戦後・被爆70年、どんなことがあっても戦争だけは、二度と再びやつてはならないと固く誓った平和憲法を守ることが重要だ。ところが、安倍政権は、「平和・安全・国民の命と財産を守るために」には、アメリカが行う無法な戦争にいつでも、どこへでも自衛隊を参戦できる「集団的自衛権行使」をしようとしている。平尾米原市長も三田川県知事も反対を表明しており、「安倍政権の戦争への道」を今じかに地方から「ノー」の声をあげるべきだ。

す)ことのないよう、日本国民の総意である恒久平和。憲法の条は世界に誇る平和の象徴と考へていふ。



特に湖北病院の医師  
は23人から15人に減。長

答　特に湖北病院の医師は23人から15人に減。長浜病院でも常勤医師一人



# 草野 豊（改革ながはま）

**問** 改革ながはまが昨年  
11月4日、市長に提言し  
た条例制定について。

**答** 適正な管理が行われ  
ていないおき家等の対策  
に限らず、おき家等の発  
生の予防や活用の推進を  
念頭に置き、予防・活用・  
適正管理・除去及び跡地  
利用等の阶段性で、総合  
的におき家対策を推進で  
きる内容にしたい。また  
周知については広報や  
ホームページ等で知りせ  
てして。

**問** 特定空き家の戸数に  
ついて。

**答** 危険な特定空き家に  
ついては、既おき家率が  
10%以上の自治会対象に  
510戸を現地調査した  
その中で危険度の高い  
空き家が39戸、7.6%

であった。市内の空き家数を2千の500戸と換算して危険度の高い空き家は、200戸と推測される。

**問 行政代執行について**

**答** 行政代執行によつて、空き家を解体した場合、行政に処分してもなお、と考える所有者が現れ、可能性と、所有財産を適正に管理する人が減少するといつ、モラルハザードが起きる。行政代執行は非常に難しい問題であります、空き家対策懇話会などで検討したい。

**問 老朽化した公共建物の撤去等について。**

**答** 老朽化した建物について直ちに解体することは、市の財政負担も大きいためから、困難な状況



## 空き家対策特別措置法施行について

**問** 改革ながはまが昨年  
11月4日、市長に提言し  
た条例制定について。

**答** 適正な管理が行われ  
ていないおき家等の対策  
に限らず、おき家等の発  
生の予防や活用の推進を  
念頭に置き、予防・活用・  
適正管理・除去及び跡地  
利用等の阶段性で、総合  
的におき家対策を推進で  
きる内容にしたい。また  
周知については広報や  
ホームページ等で知りせ  
てして。

**問** 特定空き家の戸数に  
ついて。

**答** 危険な特定空き家に  
ついては、既おき家率が  
10%以上の自治会対象に  
510戸を現地調査した  
その中で危険度の高い  
空き家が39戸、7.6%

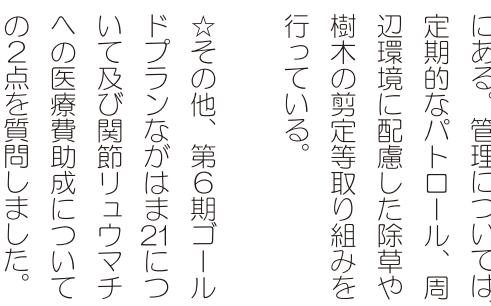
であった。市内の空き家数を2千の500戸と換算して危険度の高い空き家は、200戸と推測される。

**問 行政代執行について**

**答** 行政代執行によつて、空き家を解体した場合、行政に処分してもなお、と考える所有者が現れ、可能性と、所有財産を適正に管理する人が減少するといつ、モラルハザードが起きる。行政代執行は非常に難しい問題であります、空き家対策懇話会などで検討したい。

**問 老朽化した公共建物の撤去等について。**

**答** 老朽化した建物について直ちに解体することは、市の財政負担も大きいためから、困難な状況



# 文化スポーツ

療機能の現状と今後の方  
向性は。

## 国体種目の選定について



中川リョウ（改革ながはま）

市民が主役の  
まちづくりを！

問

市民から  
要望が出てい  
る水球競技に  
ついて、市と  
しての考え方

答

水球競技の本市での  
開催を目指し、滋賀県水  
泳連盟等関係競技団体の  
皆様とともに、水球競技  
の開催できる同等の施設

を県で整備いただけるよ  
う強く要望していくま  
す。なお、施設整備につ  
いては、県からの要請が  
あった場合、最大限協力  
していきたいと考えてい  
ます。

問

曳山まつりは國の重  
要無形民俗文化財である  
が、文化財保護について  
はじのように考えており  
れるのか。

答

ユネスコ無形文化遺  
産への登録を控え、この  
先、次世代へと保存継承  
していくために人材育成  
や曳山の保存修理など積  
極的に行うことにも、文  
化財保護に対する補助金  
等の支援を継続的に行っ  
てまいります。

問

地域医療ビジョンにつ  
いて

問

今年から本格的に県  
が地域医療ビジョンの策  
定を始めるが、市内の病  
院における病床ごとの医

答

地域医療ビジョンは  
2025年を見据え、地  
域における病床の機能分  
化と連携を進めるために  
県が策定をするものであ  
るが、市内病院のほとんど  
が急性期医療であり、  
今後、医師会や市、病院、  
住民で構成される地域医  
療構想検討会議等の場に  
おいて地域の医療・福祉  
の現状を伝えるとともに  
に、必要な医療機能につ  
いて主張していくかもしれません。

問

県が策定をするものであ  
るが、市内病院のほとんど  
が急性期医療であり、  
今後、医師会や市、病院、  
住民で構成される地域医  
療構想検討会議等の場に  
おいて地域の医療・福祉  
の現状を伝えるとともに  
に、必要な医療機能につ  
いて主張していくかもしれません。

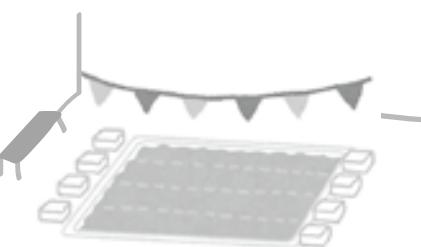
## 市民が待望する温水プールの建設について



西邑 定幸（新しい風）



湖北地域河川整備計  
画について



河川整備計画の説明  
を受けて、市長自らの  
ように感じたか問う。



西邑 定幸（新しい風）

河川整備計画の説明  
を受けて、市長自らの  
ように感じたか問う。

答

早急に、地域の意見  
を十分反映した計画を策  
に提案要望したが、その  
後の県の対応と進捗につ  
いて問う。

問

滋賀県及び県教育長  
の維持管理等も含め、具  
体的には規模、場所など

答

プールの整備は、将  
来の維持管理等も含め、  
慎重な検討が必要で、具  
体的には規模、場所など

答

民間活力による整備  
までに至っていない。引  
き続き情報収集に努め、  
民間参入を促す。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

戦後70年間に発生し  
た、最大洪水のシミュ  
レーションにより目標設  
定してあります。

問

長浜市は民間活力に  
よる整備を基本姿勢とし  
ているが、その後の取組  
について問う。

問

計画の目標が、戦後  
最大の洪水・10年に1回  
の洪水となっているが、  
甘くないか問う。

答

高木・雑木により景観が損なわれ、「観光都市長浜」として、海岸の環境保全を。



答 県において適宜除草や樹木の剪定を実施しているが、びわ湖畔では特に何も行われていない。美しいびわ湖の景観保全から、調和のとれた管理も必要であり、また、この地域資源を観光の目玉として活かすため、県に対して適切な管理を要請していく。



答 教科書は、学校はもとより、家庭での学習、日本の歴史や文化を継承するうえにおいても重要な

## 生活・環境

### びわ湖の景観を活かした観光施策について



柴田 光男（改革ながはま）

問 高木・雑木により景観が損なわれ、「観光都市長浜」として、海岸の環境保全を。

答 市として、きれいな街づくりパートナーシップ事業・湖岸クリーンアップ事業の補助制度の活用で支援をしており、今後も市民の皆様の協働による地域全体の環境美化に努めます。

#### 指定避難所での実践的な訓練について

答 異常発生の原因と防止策は見つかっていないのが現状ですが、生態調査の研究もされており、市民へ駆除方法を周知し、公共施設では安全確保に努めます。

答 運営マニュアルに基づき具体的な手順を定め、総合防災訓練・図上訓練・出前講座等で地域住民の方に参加していただき、今後は市内小中学校を会

場とした訓練を実施していただきたいと思います。

問 指定避難所の備品整備について。

答 指定避難所全てに3年かけて防災備蓄倉庫を配備し、生活必需品、資機材、非常食の整備をする。

問 環境ボランティア活動への支援を。

答 市として、きれいな街づくりパートナーシップ事業・湖岸クリーン

アップ事業の補助制度の活用で支援をしており、昨年、異常発生したマイマイ蛾、人体や植栽への影響があり、市の対応と対策について。

答 「仮称小谷城スマートインターチェンジ」の工事が実施。この整備効果は、高速道路の利便性向上、観光振興、産業振興、救急医療体制の強化、災害時の避難経路の確保など、多くの期待が寄せられるところですが、一方でこれと接続する国道8号線旧長浜市以北の早期ルート検討の必要性を問

スマートフォン対応の  
ごみ分別アプリの提供について



中嶋 康雄（改革ながはま）

問 「ごみ分別検索や収集日カレンダー、収集日アラームなど、便利で分かりやすい機能を搭載し、ごみ分別への意識をさらに拡大させてはどうか」問

取り組む。

答 本市でも遅滞なく、「当該教科書の種類」「当該教科書を採択した理由」、「教育委員会の議事録等、その公表」に努めます。

問 「仮称小谷城スマートインターチェンジ」の工事が実施。この整備効果は、高速道路の利便性向上、観光振興、産業振興、救急医療体制の強化、災害時の避難経路の確保など、多くの期待が寄せられるところですが、一方でこれと接続する国道8号線旧長浜市以北の早期ルート検討の必要性を問

答 早期実現に向け努力を行います。



問 「ごみ分別検索や収集

日カレンダー、収集日アラームなど、便利で分かりやすい機能を搭載し、ごみ分別への意識をさらに拡大させてはどうか」問取り組む。

答 本市でも遅滞なく、「当該教科書の種類」「当該教科書を採択した理由」、「教育委員会の議事録等、その公表」に努めます。

問 「仮称小谷城スマートインターチェンジ」の工事が実施。この整備効果は、高速道路の利便性向上、観光振興、産業振興、救急医療体制の強化、災害時の避難経路の確保など、多くの期待が寄せられるところですが、一方でこれと接続する国道8号線旧長浜市以北の早期ルート検討の必要性を問

答 早期実現に向け努力を行います。

#### 教科書採択について

答 「仮称小谷城スマートインターチェンジ」の工事が実施。この整備効果は、高速道路の利便性向上、観光振興、産業振興、救急医療体制の強化、災害時の避難経路の確保など、多くの期待が寄せられるところですが、一方でこれと接続する国道8号線旧長浜市以北の早期ルート検討の必要性を問

答 早期実現に向け努力を行います。

問 「仮称小谷城スマートインターチェンジ」の工事が実施。この整備効果は、高速道路の利便性向上、観光振興、産業振興、救急医療体制の強化、災害時の避難経路の確保など、多くの期待が寄せられるところですが、一方でこれと接続する国道8号線旧長浜市以北の早期ルート検討の必要性を問

答 早期実現に向け努力を行います。

答 「仮称小谷城スマートインターチェンジ」の工事が実施。この整備効果は、高速道路の利便性向上、観光振興、産業振興、救急医療体制の強化、災害時の避難経路の確保など、多くの期待が寄せられるところですが、一方でこれと接続する国道8号線旧長浜市以北の早期ルート検討の必要性を問

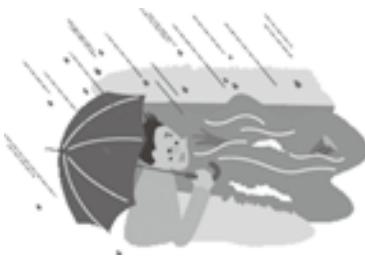
答 早期実現に向け努力を行います。

# 安全・防災

## 「湖北圏域河川整備計画（原案）の住民説明会について」



藤井 繁 (新しい風)



問 先般、開催された県の説明会で、高時川、姉川、田川等の河川改修期間が大概20年間と極めて長期の期間を提案した事への、市当局の取組み姿勢を問う。

答 長年に渡り地域住民の不安が解消されていないことは十分認識している。主要河川の整備実施、調査設定されている区間に

縮・早期着手について、県に対して強く要望している。

問 住民説明会に河川管理責任者である県知事、土木交通部長が出席されなかつた理由。今後、出席を要請すべきと思うが見解を問う。

答 出席されなかつた真意は定かではないが、計画案がまとまり認可申請までには、責任ある立場の方からの説明を預ける

答 市長には昨年5月、高校再編担当管理監就任の挨拶の形で、校名選定経過、移転計画等の説明があつたが、市教育委員会には全く無く、突然、今年6月11日、管理監と長浜北高校長が来庁され、

新校パンフレットで説明を受けた。

問 来春の開校に向け、校名を協議した「懇話会」

が中立・公平でなかつた

との不信感を抱く関係者が多い中、新たに設置予定の「懇話会」が平等、

公平・公開が担保され新校が建設的に迎えられる

答 情報機器が急速に普及し、身近なものとなつた今日、正しい使用方法を身につけさせることは、

重要な課題の一つであります。

答 「懇話会」は4回予定が3回で終り、校名決

定に際し地域に混乱を生じた事は残念。田滑な開

会を開催したり、警察等の関係機関からのリーフレット等を活用し、きめ細やかな指導を行っています。

答 「長浜市子ども読書活動推進計画」（第2次）の中での話し合いやルール作りをすることが重要と考えており、学校、保護者、関係機関と十分連携し、具体的な啓発を進めています。

答 「読書通帳」は、本と親しみの環境づくりへの取り組みを進めていく。

# 学校・教育

## 子どものケータイ・スマートフォンの適切な使い方の啓発について



峰山 紀子 (公明党)



問 県から来春開校の準備状況、今後について、市や市教育委員会に説明があったのか問う。

答 市長には昨年5月、高校再編担当管理監就任の挨拶の形で、校名選定経過、移転計画等の説明があつたが、市教育委員会には全く無く、突然、今年6月11日、管理監と長浜北高校長が来庁され、新校パンフレットで説明を受けた。

問 住民説明会に河川管

理責任者である県知事、土木交通部長が出席されなかつた理由。今後、出席を要請すべきと思うが見解を問う。

答 情報機器が急速に普及し、身近なものとなつた今日、正しい使用方法を身につけさせることは、

重要な課題の一つであります。

答 「懇話会」は4回予定が3回で終り、校名決

定に際し地域に混乱を生じた事は残念。田滑な開

会を開催したり、警察等の関係機関からのリーフレット等を活用し、きめ細やかな指導を行っています。

答 「長浜市子ども読書活動推進計画」（第2次）の中での話し合いやルール作りをすることが重要と考えており、学校、保護者、関係機関と十分連携し、具体的な啓発を進めています。

答 「読書通帳」は、本と親しみの環境づくりへの取り組みを進めていく。



問 県から来春開校の準備状況、今後について、市や市教育委員会に説明

があったのか問う。

## 第4回

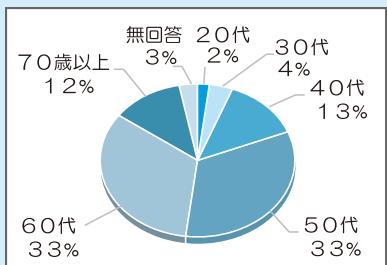
# 意見交換会を開催しました

平成27年5月23日（土）に余吳山村開発センター、5月25日（月）に市役所本庁舎にて、平成27年度の予算概要の報告、「地方創生」をテーマとした意見交換、その他自由な意見交換をしました。2会場合計85人のご参加をいただくとともに、多くの貴重なご意見等をいただき、誠にありがとうございました。

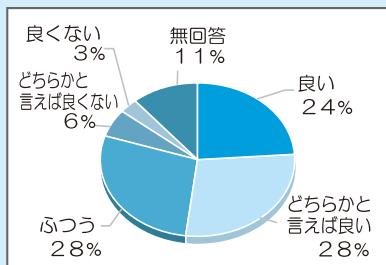
## 第4回意見交換会アンケート集計結果

参加者85人中67人の方から回答をいただきました（回答率79%）

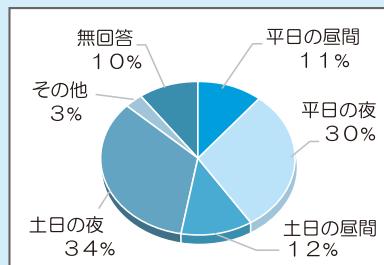
年齢は



参加していかがでしたか



参加しやすい日時は



山村開発センター（余吳）

参加人数 48人

## 主なご意見

- ・北部地域の発展をどのように考えていますか。過疎化対策。
- ・北部に橋（竹生島・菅浦などをつなぐ）を架けることで、観光の発展、原発の避難路になる。
- ・余吳駅について、高架橋も含め、北口の整備をしてほしい。
- ・国民宿舎が閉鎖され2年以上が経過するがどう考えているか。
- ・国道365号は年間の3分の1は、雪のため北方面が通行止めになる。また、原発など危険な地域にも近い。
- ・過疎化が進み・子どもの数も激減、自治会の財政も苦しい。
- ・融雪が古くなってきてるので修繕してほしい。
- ・鳥獣害対策をもっと取り組んでほしい。
- ・人が少なくなり空き家が増え心配です。



長浜市役所 多目的ホール

参加人数 37人

## 主なご意見

- ・湖北・長浜が他の市町より優れている所を磨いていく、強みを活かしていくことが大事と思う。
- ・長浜の何が魅力的なのか、市民からもっと発信してほしい。
- ・認知症の拡大を止めるための能力トレーニングとか予防プログラムを議会として提案し、介護保険の負担が軽くなるよう努力して頂きたい。
- ・活性化というのは若者たちが多くなって、はじめて活力のあるまちづくりが出来るものと思います。安定した所得があれば、都会の若者も地方に暮らすと思います。
- ・人口減少について、議会でも原因と対策を。これまでに無いような効果的な具体策を示して欲しいと思います。

★これ以外にも、多数のご意見をいただきありがとうございました。

その他のご意見等につきましては、長浜市議会ホームページに掲載してまいります。

皆様からいただきましたご意見・ご要望につきましては、これから議会活動などに反映してまいります。

## 平成27年長浜市議会第2回定例会議決結果表

### 賛否の分かれた請願・意見書案

議案番号	案 件	新しい風															改革ながはま					日本共産党			公明党		無
		佐 金 利 幸	阪 本 重 光	柴 田 清 行	竹 本 直 隆	轟 保 幸	中 川 勇	西 邑 定 幸	藤 井 繁	松 本 長 治	森 田 義 人	山 崎 正 直	浅 見 勝 也	石 田 節 子	草 野 豊	柴 田 光 男	中 川 リ ョ ウ	中 島 康 雄	矢 守 昭 男	吉 田 豊	浅 見 信 夫	鬼 頭 明 男	竹 内 達 夫	東 久 雄	峰 山 紀 子	押 谷 與 茂 嗣	西 尾 孝 之
請 願 第1号	「安全保障関連法案」は、国民の合意を得る徹底した慎重審議を求める意見書に関する請願	賛成 少数	不採択	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
意見書案 第4号	原発再稼働については国民的理解を充分に求める意見書	賛成 多数	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄	×
意見書案 第6号	農地転用許可権限の移譲に関連し「地域の農業の振興に関する地方公共団体の計画（27号計画）」の活用について地域事情を考慮した弾力的な運用措置及び農用地区域の除外要件見直しを求める意見書	賛成 多数	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 継続審査となっていた意見書案（平成27年第1回定例会からの継続審査議案）

意見書案 第1号	国民の命と安全を守るために、原発再稼働を行わないことを求める意見書	賛成 少数	否決	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×
-------------	-----------------------------------	----------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※ 表内の「○」は賛成、「×」は反対、「棄」は棄権を表します。 ※ 議長の竹本直隆は採決に加わりません。

※ 会派名の「無」は、会派に属さない議員です。

### 全員一致で賛成可決・承認・可と答申したもの

第61号	専決処分事項の承認を求めるについて（専決第1号） 専決第1号 平成26年度長浜市一般会計補正予算（第10号）	第67号	工事請負契約について
第62号	専決処分事項の承認を求めるについて（専決第2号） 専決第2号 長浜市税条例等の一部改正について	第68号	工事請負契約について
第63号	平成27年度長浜市一般会計補正予算（第1号）	第69号	財産の譲渡について
第64号	長浜市税条例の一部改正について	諮詢 第9号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて
第65号	長浜市民スポーツ施設条例の一部改正について	意見書案 第5号	高齢者をターゲットとする悪質な振り込め詐欺等の犯罪に対する罰則の強化及び犯罪予防啓発の強化を求める意見書
第66号	財産の取得について		

## 議会の会議を傍聴しませんか

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。市民の皆さんから選ばれた議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

### 今後の会議予定（7月15日以降）

7月16日（木）	定例常任委員会 10時～ 産業建設常任委員会 13時～ 健康福祉常任委員会 15時～ 総務教育常任委員会	9月3日（木） 第3回定例会開会 9月14日（月） 会派代表質問 9月15日（火） 個人一般質問 9月16日（水） 個人一般質問 9月17日（木）・18日（金） 産業建設常任委員会、決算分科会 9月24日（木）・25日（金） 健康福祉常任委員会、決算分科会 9月28日（月）・29日（火） 総務教育常任委員会、決算分科会 10月1日（木） 第3回定例会閉会
8月7日（金） 8月20日（木）	臨時議会 定例常任委員会 10時～ 産業建設常任委員会 13時～ 健康福祉常任委員会 15時～ 総務教育常任委員会	

※（日程は変更される場合があります。）

この他にも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局でご確認ください。

### 議事録を公開しています

議会基本条例に基づき、情報の積極的な公開の観点から、本会議（定例会および臨時会）委員会【各常任委員会・議会運営委員会・決算特別委員会】議事録の公開をしています。

市政情報コーナー・ホームページでご覧いただけます。  
※公開は約1カ月後になります。

#### 【ホームページ】

市ホームページ ⇒ 長浜市議会  
⇒ 会議録検索  
⇒ 会議録閲覧・検索

市議会のホームページを  
是非ご覧ください。  
<http://www.city.nagahama.shiga.jp/index.cfm/14,,html>

ながはま市議会だより  
編集委員会

▼湖面も煌めき、盛夏の足音も聞こえる季節となりました。  
▼ところで市の木、ケヤキを存知でしょうか。樹形はむとより木目もたいへん美しく、また大きくて育つ木であります。

▼6月定例議会では、私たち市議会議員が多岐にわたる質問で、市に見解を問い合わせました。その基となるものは市民の皆さまからいた貴重なご意見です。

▼ケヤキが大きく育つように、議員一人ひとりが市民の皆さまからいたく多様なお声に真摯に向き合い、また糧にして、住みよい長浜を築くためにこれからも研鑽を重ね、努めてまいります。

